

学校給食の時間

「学校給食の時間」の発行について

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、健康の増進、体位の向上を図ることに加え、児童生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものです。

本リーフレットは、これまで保護者の皆様から寄せられた疑問点などを解説し、学校給食に対する理解を深めていただくため作成いたしました。

児童生徒とともに、学校給食について理解を深めるための参考にしていただければ大変有り難いです。

【お知らせ】 学校給食費の保護者負担軽減策を拡大

川口市では、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担を軽減するため、令和7年度における学校給食費の保護者負担軽減策を拡大し、学校給食費のうち、ごはん、パンなどの主食費相当分(1食あたり小学校67円、中学校92円)を川口市が負担します！

令和7年度の学校給食費(月額)は、以下のとおりとなります。

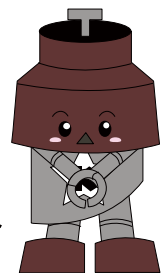
【小学校】月額 3,845円(年間12,067円の負担軽減)

【中学校】月額 4,336円(年間16,566円の負担軽減)

Q. 学校給食費は食材以外の費用も含まれているのですか？

A. 学校給食は学校給食法に基づき実施され、学校給食の実施に係る経費のうち、施設・設備に要する経費及び人件費は設置者である市が負担し、それ以外の経費を保護者が負担することが規定されています。

本市では食材費のみ保護者負担とし、学校給食費として徴収しています。(学校給食法 第11条より)



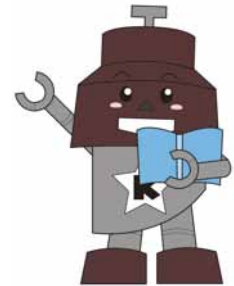
川口市マスコット
「きゅぽらん」

Q. 学校給食費はいくらですか？

A. 川口市の学校給食費は、小学校が302円、中学校が357円です。
市で定める学校給食費は上記の金額ですが、長引く物価高騰による家計への影響等をふまえ、**保護者負担の軽減策を実施**しています。

令和7年4月現在の保護者負担額は、小学校235円、中学校265円とし、市で定めた学校給食費との差額(小学校67円、中学校92円)は市が負担しております。

学校給食費 302円/食		
小学校	235円	67円
	保護者負担額	市負担額 (主食費相当分)
学校給食費 357円/食		
中学校	265円	92円
	保護者負担額	市負担額 (主食費相当分)



Q. 学校給食費はなぜ値上がりしたのですか？

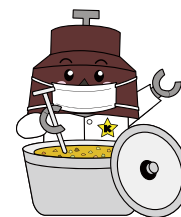
A. 川口市では、平成26年の消費税率8%への引き上げに伴う改定以降、学校給食費を据え置いてきました。

学校給食費を据え置いている間にも学校給食の食材価格は少しずつ上がり、また、新型コロナウイルス感染症の発生や国際紛争などにより、急激な物価高騰が生じました。

川口市では、令和4年10月から令和5年3月までは、国の交付金を活用し、食材費の高騰に対応しましたが、**物価高騰に対応し、かつ、学校給食の質や量を下げることなく、安定的に学校給食を実施するため、令和5年4月、令和6年4月に学校給食費を改定しました。**

学校給食費1食の金額

	H22	H26	R5	R6	R7
小学校	232円	238円	273円	302円	302円
中学校	272円	279円	324円	357円	357円



Q. 学校給食費はどうやって決めているのですか？

A. 学校給食の重要事項について調査・審議する川口市学校給食運営審議会での審議を経て、川口市教育委員会で決定しています。

審議会の委員は、知識経験者(医療・保健、教育など)、小・中学校長、小・中学校PTA関係者などから構成されており、学校給食の献立作成や調理現場の状況、食材価格、予算の執行状況など、さまざまな点について審議します。

学校現場の意見だけでなく、保護者の意見も十分に勘案し、改定の必要性を検討しています。

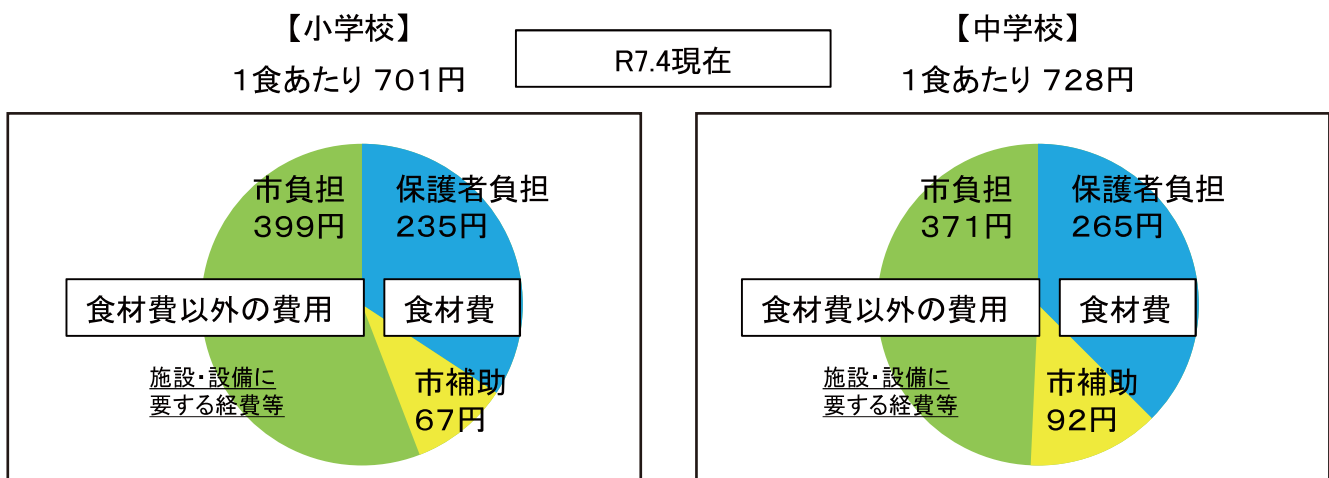
Q. 学校給食費を市で負担してほしいのですが？

A. 川口市で学校給食費を無償化するには、現在の1食あたりの金額（小学校302円、中学校357円）では、年間24億円程度の財源が必要となります。

現時点では、この多額な財源を安定的かつ恒久的に確保し続けていくこと、すなわち、無償化の実施は難しいものと考えています。

Q. 学校給食にはどれくらいのお金がかかっているのですか？

A. 学校給食は、以下の図のとおり、保護者の皆様にご負担いただいている食材費のほか、市が負担している食材費以外の費用（施設・設備に要する経費及び人件費など）で作られています。



Q. 子どもがもっと給食のおかわりをしたいと言っているのですが？

A. その日の献立内容や欠席者が出た場合などで、おかわりできる日もありますが(※)、本市では児童生徒の健全な発達のため、おかわりをしなくても十分な栄養が摂取できるよう、国で定める栄養摂取の基準をふまえた献立を作成しています。

献立は、成長期に必要なカルシウムが豊富な牛乳を付け、栄養バランス、食材の組み合わせ、彩りなどを十分に検討し、学校長や教諭などを通じて児童生徒の様子や残食状況なども確認し、最終的な献立を決定しています。

※食物アレルギーのある児童生徒は除く。

Q. 献立に生野菜のサラダを入れてほしいのですが？

A. 学校給食では、食中毒を防止するため、国が示す衛生管理基準に基づき、食材は原則として加熱調理をして提供しています。

献立で「〇〇サラダ」となっているものも、安全安心な学校給食を提供するため、茹でた野菜を冷やして提供しています。

Q. 食物アレルギーの対応をしてほしいのですが？

A. 本市では、全ての児童生徒が給食の時間を安全に過ごせるよう、安全性を最優先し、担任のみならず、校長等の管理職、栄養士、養護教諭も含め、全ての教職員が共通認識を強く持って組織的に食物アレルギー対応をしています。

学校給食において食物アレルギーの対応を行う場合は、学校生活管理指導表をご提出していただき、個別の取組プランの作成が必要となります。

まずは、お子さまが通う学校へご相談ください。

Q. 新しい学校給食センターが建設されるのですか？

A. 川口市には、3つの学校給食センターがあり、そのうち2つの学校給食センター（新郷学校給食センター、南平学校給食センター）は建設から40年以上経過しており、施設の老朽化が進んでいます。そのため、現在、両施設を補完する新たな学校給食センターを建設するため、事業を進めています。

新たな施設を整備することで、衛生管理のさらなる徹底や食物アレルギーに対応した学校給食の提供を行うことができるようになります。

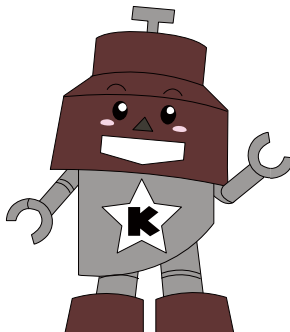
※元郷学校給食センターは、平成26年1月に完成し、最新の設備・機器を導入した施設で、食物アレルギー（乳・卵のみ）に対応できる専用の調理室も有しております。



元郷学校給食センター

Q. 人気の献立は何ですか？給食のレシピも知りたいです！

A. 昔も今も定番のカレーライス、揚げパンのほか、からあげ、わかめごはん、ラーメンなども大人気です♪学校給食で提供している献立のレシピなどは学校保健課のホームページに掲載しており、いつでもご覧いただけます！



<お問い合わせ先>

■ 川口市教育委員会 学校教育課 学校保健課 給食第1係、第2係

TEL: 048-258-1216、048-258-1217

令和7年4月発行